

塚田 幸絵 (つかだ さちえ)

福岡県 生まれ

東筑高校卒業 (福岡県)

長崎大学医学部卒業 (水泳部)



上級医もいつでも質問に答えてくれたので、当初持っていた不安はすぐになくなりました。

(1)血液内科に入局した決め手はなんですか？

医学生中のクリニカルクラークシップの時に、血液内科医と患者さんが接する時間が長いというところに興味をもち、一カ月間の実習を通じて多くの人が患者さんに関わっていると感じたところです。

(2)塚田先生は研修医の時に血液内科をローテートしておらず、不安はあったかと思いますが、実際働いてみてどうだったのでしょうか？

カンファランスでも検査や治療方針について話し合いが持て、指導医も付き添って取り組んでいただけました。また指導医以外の上級医もいつでも質問に答えてくれたので、当初持っていた不安はすぐになくなりました。とにかく今は、良い指導を受ける環境が整っていると感じています。

(3)塚田先生にとって長崎大学血液内科の魅力はどこでしょうか？

「頭の良い人が血液内科に入る」というイメージがありましたが、実際には勉強をサポートする体制が整っているのので、学生時代の成績とは関係なく、飛躍・成長できる環境だと思います。面白い先生、人間味があふれる先生も多いですよ。和気あいあいとした医局であることも魅力の一つです。

(4)お休みはどう過ごされていますか？

今は寝ることと部屋の断捨離です。そして、今後のインテリアの充実のために、おしゃれな家具の購入を考えることが楽しいです。

(5)今後の目標について教えてください。

臨床的な実力を高めることはもちろんですが、臨床研究や基礎研究に関する論文の深読みをできるようになりたいです。今後は大学院生にもなっていくと思うので、大事なことだと実感しています。

また、坂本先生からの無茶振りを的確な反応で返せるようになりたいです。